

関係各位

2021年11月29日

## “公募”第50回全書芸展の開催

全日本書芸文化院（所在地：東京都千代田区、代表：目良丹崖）は、2021年12月9日（木）～20日（月）に東京・国立新美術館にて文化庁・東京都後援の『第50回全書芸展』を開催します。出品者は、全国からの応募による高校生以上（15歳から97歳）で〔公募〕498点・本院師範位以上の〔無鑑査〕427点・役員等による〔展覧会委員〕384点の3部門合計1,309点となります。天井5mの会場に半切から最大6×10尺の古典・古筆の臨書及び創作の書作品を展示します。

公募部門の優秀者には、文部科学大臣賞・東京都知事賞・五十回記念賞などを授与いたします。

年末ご多用のところ恐縮に存じますが、ご来場賜りますようお願い申し上げます。

### 1 全書芸展開催の経緯

全書芸展は、本院が提唱する「純正書道」の成果を世に問う展覧会として、昭和47年（1972）に始まりました。出品者は、社中の偏重がなく、審査は厳正・公平に投票制で実施されております。審査員は、日展・毎日書道会・読売書法会・産経国際書会・独立書人団・日本書道美術院などの関係者と外部審査員で執り行っております。今回展は、開催第50回を記念して「五十回記念賞」を設置いたしました。

### 2 開催概要

展覧会名：「公募」第50回全書芸展

会 期：2021年12月9日（木）－20日（月）

会 場：国立新美術館 2階展示室 2B・2C・2D

〒106-0032 東京都港区六本木 7-22-2

開場時間：午前10時－午後6時（入館は午後5時30分）

\*12月14日（火）休館／最終日は午後2時閉会（入館は午後1時30分）

入 場 料：無料

特別展示：近世大家保存作品8点／第71回全国書道コンクール300点

交 通：東京メトロ乃木坂駅（美術館直結）・六本木駅／都営地下鉄大江戸線・六本木駅



### 3 全日本書芸文化院について

昭和25年（1950）創立。月刊競書雑誌『書宗』創刊。昭和47年（1972）、現在の『全書芸』に改題。初代会長は桑原 翠邦。古典・古筆に立脚した「純正書道」を標榜し、全国に500支部・13,500人の購読者様にご購読いただいているロングセラー月刊書道競書雑誌（一般・学生・ペン字）となっています。2月には全国書初大会、12月に全国書道コンクール・全書芸展等の書道イベントを開催。

### 4 問い合わせ先

全日本書芸文化院

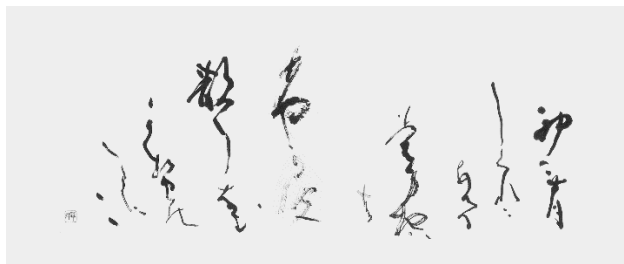
〒101-0054 東京都千代田区神田錦町 1-10-1

TEL 03-3294-3551 / FAX 03-3291-1238

E-mail [info@z-shogei.co.jp](mailto:info@z-shogei.co.jp) / HP <https://www.z-shogei.co.jp/>



5 主な役員出品作品



名誉顧問 橋崎華祥「もち」

3×6尺



名誉顧問 堀天鶴「識」

6×10尺



代表 目良丹崖「碧落一洗」

6×6尺



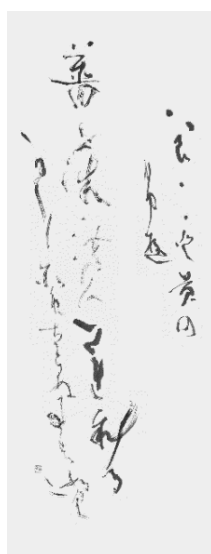
副代表 吉田菁風「乾坤純和」

6×6尺



運営委員長 水越幽峰

「劉禹錫詩」6×10尺



総務長 小林幸子

「はらはらと黄の冬ばらの…」

3×8尺

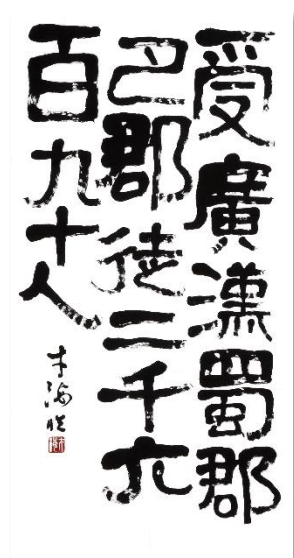


実行委員長 金子閣亭

「天生百福 人得千祥」

5×5尺

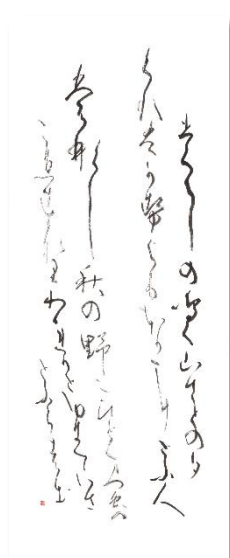
6 公募受賞作品



文部科学大臣賞

漢字・臨書「開通褒斜道刻石」

新井 才海



文部科学大臣賞

かな・創作「ひぐらし」

森 慶子



東京都知事賞

漢字・臨書「賀蘭汗造像記」

遠藤 祥恵



東京都知事賞

かな・臨書「元永本古今集」

芹澤 和風